

精華町教育委員会会議録

平成28年（第7回）

- 1 開 会 平成28年7月26日(火) 午後2時30分
閉 会 平成28年7月26日(火) 午後3時50分

- 2 出席委員 伊藤委員長 中谷委員 蓑毛委員 細川委員
太田教育長

3 出席事務局職員

岩崎教育部長 北澤総括指導主事
竹島学校教育課長 仲村生涯学習課長
山崎学校教育課主幹

- 4 傍聴者 なし

5 議事の概要

(1) 開会

委員長から第7回教育委員会の開会を宣言。

(2) 前回会議録について

教育部長から平成28年第6回教育委員会の会議録について説明。

【意見等】

- ・特になし

【採 決】

- ・全員承認

(3) 教育長報告事項

昨年度末に、文化財のデジタルミュージアム化などによる郷土の歴史の伝承と普及を行うという町長の施政方針があり、これを実際に事業化することとなった。4月からキャンペーンサイトを既に公開していたが、6月30日付で「ふるさとデジタルアーカイブ『せいか舎』」というタイトルで正式に公開することとなった。「暖房」、「洗濯」、「アイロンがけ」などの昔に使われた道具や昔の食事道具を約50点紹介しており、今後も町民の方に広く写真を募集するなどして、充実させていきたいと考えている。

(4) 諸報告

教育部長 1 教育部執務室の配置替えについて

教育長の秘書業務の充実、教育支援室の設置に伴い、10数年ぶりに先般の23日の土曜日にその配置替えを実施した。また、教育相談室については、喫煙室であった部屋の内装工事を行い、活用していきたいと考えている。

総括指導主事 1 6月小・中学校問題事象について

(1) 小学校の問題事象について

小学校について、生徒間暴力が1件、小学3年生の男子2名によるけんかであった。不登校に関しては9名おり、5月と比較すると2名増加している。この2名については、前月は病気で3日間欠席、もう1人は4日間欠席であったのが増えてきているため、配慮が必要との事で報告件数にあげている。

(2) 中学校の問題事象について

生徒間暴力が4件、子ども同士のけんか、トラブルによるものである。家出に関しては2件あり、1名は男子生徒が祖父母のいる家へ1人で電車に乗って出ていったとのことである。なお、居場所は判明している。もう1名は3年生の女子生徒で、当初は家出ということで捜索を行っていたが、朝方に帰ってきたとのことである。不登校生徒については19名とのこと、5月の17名より増加しており、注意していかなければならないと考えている。

総括指導主事 2 平成28年度相楽地方中学校総合体育大会結果について

7月21、22日の両日に相楽地方中学校総合体育大会が行われた。3中学校ともよく頑張っており、精華南中学校は野球で準優勝し、山城大会への進出を決めている。精華中学校、精華西中学校でもバスケット・女子バレーボール・女子卓球・女子バドミントン、その他について優勝や準優勝と、非常によい結果をおさめている。今現在行われている山城大会でも健闘してくれていることと思う。

総括指導主事 3 生徒指導報告について

個々の具体的な事象については、個人情報に関する内容であり、精華町教育委員会会議規則第16条の規定により非公開とすることができるため会議に諮られ、「異議なし」としてこの議案については非公開となった。

学校教育課長 1 精華中学校校舎改築等工事指定部分（校舎棟）等の1年検査の実施について

精華中学校の新校舎が出来てから1年が経過したので、建築工事・電気工事・機械工事の1年検査を行った。検査した結果、特に大きな損傷や傷みは無かった。

学校教育課長 2 熊の目撃情報について

終業式の前日の7月19日の夜に熊が京都廣学館高校の付近で出没したとのことで、消防本部や警察、危機管理室でパトロールを行っていただいたが、特にそれ以外の目撃情報等もなく、翌日の7月20日には教育委員会でも精北地域、川西地域のパトロールを行ったが、特段問題はなかった。熊ではない可能性もあると思われるが、無事何事もなかった。

学校教育課長 3 新任ALTについて

8月3日に新しいALTとして、アメリカ人のヤマダ・コール・カンバラ氏が来られる。9月から各中学校で外国語指導助手として活躍していただく。

学校教育課長 4 夏季地域学校について

本日午前中に毎年恒例の夏季地域学校を川西小学校と精華台小学校の2会場で行った。ここ数年、天気がよかったが、久しぶりに雨が降ったためプールでの活動はできなかったが、それぞれ体育館の中でバルーンや様々なゲームを行い、子どもたちが楽しく過ごした。また、例年どおり保護者間の交流も行い、無事に終わった。

生涯学習課長 1 子ども議会について

昨日、子ども議会を開催し、新聞でも記事に取り上げられている。内容については、本会議場での代表質問及びまちづくり委員会を2会場に分かれ実施した。できるだけ子どもた

ちが自由に意見交換を行えるようにと、学校と事前に打ち合わせを行い、今年度は委員長になる児童の横で先生が付き添いアドバイスをする形をとり、スムーズな進行に努めた。

進め方等には課題があると思うが、昨年度と比べると子どもたちの意見も多かったと感じている。今後に向けて、子どもたちが町政に関心を持つとともに、まちづくり委員会では自分が大人になった時にどのように関わっていくか、興味を持っていくかという視点に立ち、今後も実施していきたいと考えている。今後、教育支援室で主権者教育推進委員会を立ち上げ、どのように進めていくかということになるが、子ども議会もその中の1つの取り組みとなるよう、進めていきたいと考えている。

生涯学習課長 2 デジタルミュージアムについて

精華町のシティプロモーションの一環として、ふるさとデジタルアーカイブ「せいか舎」というタイトルで、町にある文化財や民具、遺跡等を発信していこうという取り組みが今進められている。3月議会では質問もあったが、ようやく本格稼働した。

中川調査員 1 まだ、開設して間もない為、コーナーはあまり揃っていないが、一番最初に取り組んでいるのは昔の道具、民具である。現在、精華町には1,600点ほどあり紹介している。

「みんなの民具」というコーナーでは、小学3年生が昔の道具を学ぶので、それに合わせて授業にも生かしていただける形で作製している。

「洗濯」では、昔、着物を洗って干したときに使った「張り板」や、布を干した時に使用する「伸子針」のイラストを入れるなど分かりやすく提示している。地元に着したことも紹介したいと思い、堀池川で昔は洗濯をしていたことをコラムのような形でも紹介している。

「糸車」については、小学校1年生の国語の教科書中の「たぬきの糸車」というお話に出ているもので、小学校では現物をお貸しすることが多く、紹介させていただいている。

また、「昔の食事の道具」に関連し、例えばご飯を炊く羽釜やおひつ等では、体験された方に色々な話を伺い、体験記として紹介している。コラムでは、昔の写真も織りませながら、町内の風習に関心を持っていただくという形で紹介している。

「民具」に関しては、まだ準備中であるが、米づくりの農具がたくさんあり、それを間もなく紹介できると思う。また、サイト内では、中学生向けの冊子として発行した「せいか歴史物語」という本を紹介したり、昔の写真を町内の方に呼びかけて提供していただくという試みを進めている。今後も町内の様々な歴史・民俗を紹介していきたいと思うが、まずはこれまで調査などが進んでいる民具から始めているという状況である。

生涯学習課長 3 デジタルミュージアムコレクションについて

7月28日から8月1日まで、文化財のデジタルミュージアム化と連動した取り組みとして、交流ホールにおいて民具の一部を展示し現物を見て頂く、「～2Dから3Dへの”リアル展示”～」というタイトルのイベントを実施する。

現在は、デジタルミュージアムと連動して、民具を中心にデジタル化を進めているところであるが、今後は町の文化財、仏像や遺跡、古墳等も含め精華町がどのような歴史をたどってきたか発信を行い、住民の方々に、「ふるさとはここ精華町」と感じていただけるような取り組みとしていきたいと考えているので、今後の展開に向け委員の方々にもご意見を頂戴したい。

また、学校の授業において、精華町はどのような歴史を歩んできたかを学ぶ一つのツールとして大いに活用できるのではと考えている。

【委員の意見等】

中谷委員 3年生4年生では郷土学習があるが、社会科副読本の写真にもリンクしているのか。

太田教育長 副読本も他の単元とのバランスもあり歴史関係の記述に特化

していない部分もあるので、補助資料として有効だと考えている。

中谷委員 例えば、「いごもり祭」を写真と動画のようなもので紹介するのはどうか。

生涯学習課長 制作会社の動画はあるが、著作権があるため確認が必要だと考えている。

伊藤委員長 地域の方々から昔の話を実際に聞きながら、こういったデジタル教材も活用すれば、良い授業が出来ると思う。

(5) 後援関係

6月から7月に受け付けた教育委員会後援事業の報告は、総数10件、学校教育課関係は0件、生涯学習課関係が10件、うち社会教育係関係が8件、図書係は0件、社会体育係関係は2件。

(6) 8月の行事予定

(7) 閉会

委員長が第7回教育委員会の閉会を宣言。